

2027年2月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月15日

上場会社名 株式会社ニューロマジック 上場取引所 東 福
コード番号 251A URL https://www.neuromagic.com/
代表者 （役職名） 代表取締役社長CEO （氏名） 黒井 基晴
問合せ先責任者 （役職名） 取締役CIO （氏名） 石川 修一 TEL 03 (3248) 1424
コーポレートグループリーダー
中間発行情報提出予定日 2026年11月30日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年2月期中間期の連結業績（2026年3月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期中間期	507	△10.9	△40	—	△41	—	△49	—
2026年2月期中間期	569	△3.5	15	—	21	—	24	—

（注）包括利益 2027年2月期中間期 △49百万円（－％） 2026年2月期中間期 28百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期中間期	△60.18	—
2026年2月期中間期	29.33	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期中間期	518	111	21.4
2026年2月期	605	168	27.9

（参考）自己資本 2027年2月期中間期 111百万円 2026年2月期 168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	0.00	0.00	0.00
2027年2月期	0.00		
2027年2月期（予想）		—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年2月期の業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200	3.1	25	△4.9	22	△31.2	3	△88.3	3.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年2月期中間期	823,600株	2026年2月期	823,600株
2027年2月期中間期	一株	2026年2月期	一株
2027年2月期中間期	823,600株	2026年2月期中間期	823,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、中間決算短信（添付資料）3ページの「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書.....	5
(中間連結損益計算書)	5
(中間連結包括利益計算書).....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復が続く一方で、継続する物価上昇や国内外の金融政策の変化に伴う為替相場の変動が懸念されております。また、米国の関税政策動向による世界経済への影響等、様々な情勢不安が国内景気を下押しするリスクもくすぶっており、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

そのような中でも、当社グループは、創業以来Webインテグレーション市場に身を置き、様々な規模のプロジェクトや、システム開発からコンテンツ制作に至るまで多岐にわたるサービスを統合的に提供してきました。近年では「エクスペリエンスエージェンシー」をスローガンに掲げ、UI/UXやサービスデザイン領域への積極的な投資を行い、市場における競争力を強化し続けています。

このような環境の中、当中間連結会計期間における当社グループのエクスペリエンスデザイン事業は、主要顧客からの受注減少に加え、代理店経由および直接取引における大型案件の失注が相次いだこと等により、連結売上高は507,351千円（前年同期比10.9%減）、営業損失は40,639千円（前年同期は営業利益15,210千円）、経常損失は41,767千円（前年同期は経常利益21,980千円）、親会社株主に帰属する中間純損失は49,562千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益24,157千円）となりました。

なお、当社グループは、エクスペリエンスデザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(ア) 流動資産

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ73,074千円減少（12.6%減）し507,429千円となりました。これは主として、売掛金の減少77,818千円があったこと等によるものであります。

(イ) 固定資産

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ14,043千円減少（56.4%減）し10,836千円となりました。これは主として、繰延税金資産の減少7,449千円があったこと等によるものであります。

(ウ) 流動負債

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ38,689千円減少（14.9%減）し221,625千円となりました。これは主として、未払金の減少48,112千円があったこと等によるものであります。

(エ) 固定負債

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ9,428千円増加（5.4%増）し185,519千円となりました。これは主として、長期借入金の増加5,597千円があったこと等によるものであります。

(オ) 純資産

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、主として親会社株主に帰属する中間純損失の計上49,562千円等により前連結会計年度末に比べ57,857千円減少（34.2%減）し、111,121千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,923千円減少し、365,670千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、支出した資金は37,890千円（前年同期は43,783千円の収入）となりました。これは主として、売上債権の減少77,290千円があった一方で、未払金の減少48,119千円、税金等調整前中間純損失の計上41,767千円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は5,212千円（前年同期は28,384千円の収入）となりました。これは差入保証金の回収による収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は30,618千円（前年同期は35,812千円の支出）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出34,395千円があった一方で、長期借入れによる収入80,000千円があったこと等による

ものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想については、2026年4月14日の「2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当中間連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	367,593	365,670
売掛金	171,280	93,461
仕掛品	13,687	25,873
その他	27,942	31,744
貸倒引当金	—	△9,320
流動資産合計	580,504	507,429
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	26,480	26,498
リース資産	1,188	1,188
減価償却累計額	△23,204	△24,574
有形固定資産合計	4,464	3,112
無形固定資産		
ソフトウェア	98	86
無形固定資産合計	98	86
投資その他の資産		
繰延税金資産	10,235	2,786
その他	10,082	4,851
投資その他資産合計	20,317	7,637
固定資産合計	24,880	10,836
資産合計	605,384	518,266
負債の部		
流動負債		
営業未払金	34,495	27,309
短期借入金	36,400	30,000
1年内返済予定の長期借入金	47,532	87,540
未払金	104,365	56,252
未払法人税等	4,834	3,869
受注損失引当金	745	8,054
その他	31,941	8,598
流動負債合計	260,315	221,625
固定負債		
長期借入金	116,889	122,486
退職給付に係る負債	58,417	62,401
その他	784	631
固定負債合計	176,090	185,519
負債合計	436,405	407,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	61,617	61,617
資本剰余金	8,358	8,358
利益剰余金	78,190	20,193
株主資本合計	148,166	90,169
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	20,812	20,951
その他の包括利益累計額合計	20,812	20,951
純資産合計	168,978	111,121
負債純資産合計	605,384	518,266

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 (中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
売上高	569,157	507,351
売上原価	437,424	433,244
売上総利益	131,733	74,107
販売費及び一般管理費	116,522	114,747
営業利益又は営業損失(△)	15,210	△40,639
営業外収益		
受取利息	227	525
受取配当金	2	2
保険解約益	8,748	—
その他	166	163
営業外収益合計	9,143	691
営業外費用		
支払利息	1,397	1,786
長期前払費用償却	894	—
その他	81	32
営業外費用合計	2,374	1,818
経常利益又は経常損失(△)	21,980	△41,767
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	21,980	△41,767
法人税、住民税及び事業税	300	345
法人税等調整額	△2,477	7,449
法人税等合計	△2,177	7,795
中間純利益又は中間純損失(△)	24,157	△49,562
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失(△)	24,157	△49,562

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	24,157	△49,562
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,133	139
その他の包括利益合計	4,133	139
中間包括利益	28,290	△49,423
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	28,290	△49,423
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自2025年3月1日 至2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自2026年3月1日 至2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	21,980	△41,767
減価償却費	3,243	1,377
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	9,320
受取利息及び受取配当金	△229	△527
支払利息	1,397	1,786
保険解約益	△8,748	—
受注損失引当金の増減額(△は減少)	6,737	7,309
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,157	3,984
売上債権の増減額(△は増加)	16,727	77,290
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,914	△12,185
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,130	△7,189
未払金の増減額(△は減少)	△1,336	△48,119
その他	19,849	△26,599
小計	45,734	△35,321
利息及び配当金の受取額	229	527
利息の支払額	△1,397	△1,786
法人税等の支払額	△782	△1,310
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,783	△37,890
投資活動によるキャッシュ・フロー		
保険積立金の解約による収入	28,384	—
差入保証金の回収による収入	—	5,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	28,384	5,212
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△16,660	△6,400
長期借入れによる収入	—	80,000
長期借入金の返済による支出	△18,915	△34,395
配当金の支払額	—	△8,433
その他	△237	△152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,812	30,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	773	135
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	37,129	△1,923
現金及び現金同等物の期首残高	270,750	367,593
現金及び現金同等物の中間期末残高	307,879	365,670

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、エクスペリエンスデザイン事業を主体に行っており、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。